

とうやこケアネットブック活用にあたってのお願い

○このとうやこケアネットブックは、「病気や障がいの有無に関係なく、本人が望む場所で安心して暮らし続ける町」を目指して、関係者間の連携がスムーズに行うことができるよう作成したものです。

○医療と介護、福祉、保健がそれぞれの役割を尊重しつつ、不足している機能を補完し合い、利用者本人や家族にとってよりよい支援を提供するための情報ツールの1つとしてご活用ください。

【使用方法について】

- 各機関と連絡をとりあう場合の担当者や連絡方法、時間などを記載しています。
それぞれ内容が異なりますので、連携を行う際には確認してください。

- 連携にあたって、特に定められた書式等はありません。
もし書式がない場合は、以下の書式を参照ください。

【参考】介護・医療連携ナビ（西胆振地域在宅医療連携推進協議会作成）

http://www.iburi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/hgc/kaigo_iryo_nabi_template.pdf

【連携の心得】

- ◎日頃から「顔の見える関係」づくりを心掛けましょう
- ◎お互いに、積極的にアプローチをしていきましょう
同じ目的をもったパートナーとして、双方から積極的に情報提供・共有に努めましょう。
- ◎マナーを守りましょう
連携方法が決まっても、丁寧な対応を心がけるようにしましょう。
- ◎掲載されている連携方法で上手くいかないときは、周囲の人と相談しながら、スムーズな連携に向けて、あきらめずに進めましょう。